

《基本方針 4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》
 《基本目標(1) うるおいとやすらぎのある空間を確保します》

【数値目標】

No.	項目	単位	策定時点	現況値	目標値	2021（令和3）年度 目標値に対する 達成状況	評価	関係課
			現況値 2010 （平成22） 年度	2018 （平成30） 年度	2021 （令和3） 年度			
15	屋上・壁面緑化の 整備面積	㎡	8,132 （2009（平成 21）年度）	16,138	17,000	90.3%	A	公園緑化課

【施策の実施状況】

基本 目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(1) うるおいとやすらぎのある空間を確保します	本庁舎整備事業	平成22年度に策定した「本庁舎整備基本構想」に基づき、本庁舎の整備を実施する。	○本館周辺整備（建築工事）の実実施設計 ○23年度に作成した基本設計をもとに、実施設計や整備に取り組んだ。	管財課
	保存樹、保存樹林、自然環境保護地区の保護	保存樹、保存樹林、自然環境保護地区の保護を行う。	保存樹及び保存樹林の定期診断及び樹勢回復、自然環境保護地区の維持管理を行った。	環境保全課
	花いっぱい運動	小・中学校等の育成団体が育成した国体推奨花をかごしま国体（リハーサル大会）の競技会場等で装飾し、全国から訪れる選手、監督等を花いっぱいでおもてなしする。	○育成団体数 144団体 ○配付苗数 4,200株 （1,050プランター） ○装飾場所 各学校等の敷地内等	国体総務課
	都市公園建設事業	民有地等の借上げなどにより、公園の新設を行う。	・坂之上五丁目内に民有地を借り上げた「東前ふれあい公園」を整備した。 ・借上げ公園制度の周知を図った。	公園緑化課
	城山公園自然の森再生事業（再掲）	市街地の中心に位置する城山公園では、降雨による斜面崩壊や外来種の侵入による自然林の減少など、植物を巡る環境に変化が生じていることから、指定文化財の有する普遍的価値を尊重しながら、貴重な緑を次世代へ継承する。	城山公園保全計画に基づき、園路を整備するとともに、モウソウチクやハヤトウリ等の外来種駆除を行った。 また、城山の貴重な植生と歴史的環境等を適切に保存及び活用するための方針等を定め、城山を守り活かしていくために、城山保存活用計画策定に向けた取組を行った。	公園緑化課
	[H30拡]市電軌道敷緑化事業	ヒートアイランド現象の緩和や都市景観の向上を図るため、市電軌道敷について、芝生で緑化を行い、うるおいと安らぎのある都市空間を創出する。	道路併用軌道区間の軌道敷緑化の維持管理並びに枯死した芝の改良工事を行った。 また、隆起対策が必要な軌道敷緑化（芝生面積約12,000㎡）において、降灰を除去し、芝生の切下げを行った。	公園緑化課
	グリーンファサードアベニュー調査事業	既存民間建築物の壁面緑化について、可能性調査を行い、その結果をもとに壁面緑化の試験施工を行う。	キャンセビルの壁面緑化の維持管理を通して工法の検証を行った。 また、事業実現の可能性について整理を行った。	公園緑化課
	花と緑のいきいき事業	街路樹及び花壇の維持管理を行う。	○街路樹維持管理業務委託：28件 ○花壇の維持管理業務委託：12件	公園緑化課
	花と緑でつなぐまちづくり協働事業	花と緑にあふれる街づくりや、市民参加による緑化を推進するため、歩道緑地管理団体による緑地の維持管理を行う。	○歩道緑地管理団体数：200団体 ○花苗配布団体数：186団体	公園緑化課
花と緑のハーモニ―事業	道路や公園の整備計画にあわせて、樹木の適正な配置を行い、美しく快適で潤いと安らぎのある都市空間の創出を図る。	○街路樹の整備改良：小松原山田線 ほか1路線 ○公園樹の整備改良：一本桜公園 ○街路樹隆起根等処理 要望のあった箇所に対応	公園緑化課	

《基本方針 4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》
 《基本目標(1) うるおいとやすらぎのある空間を確保します》

基本目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(1) うるおいとやすらぎのある空間を確保します	立体花壇のデザイン募集	市民の緑化意識の啓発を図り、協働による花いっぱい運動を推進する。	○鹿児島中央駅前広場及び中央公園の立体花壇のデザイン募集	公園緑化課
	まちかどフラワーコンテスト	市民の緑化意識の啓発を図り、協働によるまちづくりを進める。	花苗配布をしている団体を対象に管理やデザインの良好な花壇を募集した。	公園緑化課
	緑の街並みづくりの推進	ヒートアイランド現象の緩和や潤いのある空間を創出するため、公共施設の屋上や壁面を緑化するとともに、民間住宅や事務所などの屋上緑化・壁面緑化助成を行う。	○天文館公園公衆トイレ 壁面緑化整備工事：12.55㎡ ○民間住宅等の屋上・壁面緑化への助成：3件 1,133千円	公園緑化課
	花と緑の相談員設置	緑化推進事業に関する諸問題について、相談、助言、指導等を行う。	○市民相談センター「花と緑の相談」（月1回） ○ふれあい園芸教室実施（5/27、11/11） ○木市会場での花と緑の相談（春と秋に開催） ○錦江湾公園はなまつり「花と緑の講習会」（5/12、5/13）	公園緑化課
	[H30新] 南国・鹿児島 花と緑のおもてなし事業	鹿児島中央駅周辺において、「南国・鹿児島を感じさせる都市空間」を創出するため、鹿児島らしい花木や草花を用いた植栽を行う。	○鹿児島中央駅周辺の植栽整備	公園緑化課
	道路改良事業等による法面等の緑化	道路改良工事により切土を行った法面の植生に適する箇所について、可能な限り緑化を行う。	武岡原良線 ほか1線	道路建設課

《基本方針 4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》
 《基本目標(2) 鹿児島らしい景観を形成します》

【数値目標】

No.	項目	単位	策定時点 現況値	現況値	目標値	2021（令和3）年度 目標値に対する 達成状況	評価	関係課
			2010 （平成22） 年度	2018 （平成30） 年度	2021 （令和3） 年度			
16	景観形成重点地区の 指定数	箇所	0	5	5	100.0%	A	都市景観課

【施策の実施状況】

基本 目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(2) 鹿児島らしい景観を形成します	路面電車観光路線 検討事業	中心市街地の回遊性の向上と新たなにぎわいの創出を図るため、鹿児島港本港区への路面電車観光路線の新設に取り組む。	・県の鹿児島港本港区エリアまちづくりブランドデザインの公表を受け、路面電車観光路線基本計画策定委員会を開催し、今後の進め方等について協議を行ったほか、道路交通量調査などの基礎調査を行った。	交通政策課
	みなと大通り公園 イルミネーション 事業	環境に配慮しながら、魅力ある夜の景観を創出し、回遊性の向上及び賑わいと活性化を図るため、LEDを用いたイルミネーションを設置する。	以下の場所にイルミネーションを設置した。 ・みなと大通り公園	観光振興課
	[H30拡] 次世代へつなぐ景 観誘導事業	景観計画に基づく届出制度等により、良好な景観形成に向けた誘導を図るとともに、景観形成重点地区や景観重要公共施設の指定等に向けて取り組む。	・景観法に基づく届出の審査（151件） ・歴史と文化の道地区、慈眼寺公園周辺地区、桜島玄関口地区景観計画策定に向けた取組	都市景観課
	景観づくり応援事 業	市民との協働による景観まちづくりを推進するため、景観づくり団体等が行う活動等に対して補助を行う。	・団体活動応援補助金制度、景観重要建造物等及び景観重要樹木の修景等に対する補助制度、景観形成重点地区における建造物の修景に関する補助制度の周知、相談対応	都市景観課
	屋外広告物による 景観まちづくり事 業	景観に配慮した屋外広告物の規制、誘導を図ることで、屋外広告物による景観まちづくりを推進する。	・屋外広告物の許可（1,867件） ・違反広告物対策 ・かごしまiマップへの屋外広告物規制区分等のデータ追加 等	都市景観課
	地域景観掘り起こ し事業	景観形成に対する市民意識の高揚を図る。	・景観アドバイザー派遣（4回） ・第5回景観まちづくり賞： 屋外広告部門追加 （応募：37件（建築19件、屋外広告16件、景観2件）） ・景観まちづくり市民教室 （参加者数：137人） 等	都市景観課

《基本方針 4 緑かがやく住みやすいまち (ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出)》

《基本目標(3) みんなでまちをきれいにします》

【数値目標】

No.	項目	単位	策定時点	現況値	目標値	2021(令和3)年度 目標値に対する 達成状況	評価	関係課
			現況値	2010 (平成22) 年度	2018 (平成30) 年度			
17	まち美化推進団体の 認定数	団体	192	249	370	32.0%	C	環境衛生課
18	まち美化地域指導員の 認定数	人	1,439	2,962	3,000	97.6%	A	環境衛生課

【施策の実施状況】

基本 目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(3) みんな でまち をきれ いにし ます	磯海水浴場の清掃	環境月間(6月)の行事の一つとして、環境保全活動について市民の関心と理解を深めてもらうことを目的に、磯海水浴場の清掃を実施し、市民が親しみ安心して楽しめる水辺を確保する。	・実施日:6月1日(金) ・参加者数:377人 ・参加者:磯町内会、清水小学校、清水中学校、 鹿児島海上保安部、県、市、鹿児島ユニテッドFC、(社)鹿児島県損害保険代理業協会等	環境政策課 (環境保全課)
	美しいまちづくり 推進事業	「みんなでまちを美しくする条例」に基づいて、「市民総参加による美しいまちづくり」を推進するために、諸施策を実施する。 ・巡回指導・広報啓発等(囑託員他) ・美しいまちづくり運動推進協議会による取組 ・まち美化推進団体・まち美化地域指導員(地域の美化啓発ボランティア)の認定支援 ・路上禁煙地区の整備等	○まち美化推進指導員による巡回・指導等 ○協議会による主な取組 ・美しいまちづくり運動強調月間(8月) ・強調月間街頭キャンペーン (7/30・市内11箇所) ・市民一斉清掃 「クリーンシティかごしま2018」(8/5) ・錦江湾サマーナイト大花火大会における啓発活動(8/18) ・まち美化教室の実施(年間18校) ○まち美化推進団体の認定 (H30年度末:249団体) ○まち美化地域指導員の認定・支援 (H30年度末:2,962人) ○路上禁煙地区における啓発看板等修繕	環境衛生課
	まち美化活動支援 事業	市民団体等がボランティアで自主的に清掃活動を行う場合に、申請に基づき市がごみ袋の支給、清掃ごみの回収を行い活動を支援する。	[実施団体]320団体 [参加者数]36,142人	廃棄物指導課
	クリーン作戦の実 施	各公民館でのクリーン作戦の実施	地域の女性団体、城西公民館自主学習グループでのクリーン作戦への参加 [実施日]5/30 [参加者数]107人	城西公民館
	クリーン作戦の実 施	各公民館でのクリーン作戦の実施	地域の女性団体、鴨池公民館自主学習グループによるクリーン作戦の実施 [実施日]5/30 [参加者数]180人	鴨池公民館
	犬猫等の飼養者啓 発事業	犬猫の苦情の増加に対応するため、犬猫等の飼養者に対する啓発や野良猫対策への取組を行う。	広報紙や市HPへの啓発文の掲載、飼い主等への直接指導、各種イベントの開催のほか、地域猫等の不妊去勢手術費用の一部助成を実施 ○イベント ・しつけ方教室(年1回 63人参加) ・動物愛護フェスティバル [開催日]11/11 [開催場所]かごしま健康の森公園 [来場者数]約1,000人 ○地域猫等の不妊去勢手術費用の一部助成 [手術実績]325頭 (雄150頭・雌175頭)	生活衛生課

《基本方針 4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》
 《基本目標(3) みんなでまちをきれいにします》

基本目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(3) みんな でまちを きれいに します	ごみ出しマナーの 市民啓発	ごみの減量化・資源化を推進するために、ごみ出しルールを守り、分別を徹底してもらうよう市民に啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○ごみ出しカレンダーの作成・配布 ：360,000部 ○ごみ出しガイドブックの作成・配布 ：360,000部 ○分別啓発等チラシの作成・配布 ：34,000部 ○学生向けマナー啓発チラシの 作成・配布：8,000部 ○ごみ分別アプリの配信 	資源政策課
	空き地の適正管理 指導事務	「空き家等の適正管理に関する条例」等に基づいて、所有者等に対し、空き地等に繁茂した雑草等の除去に、必要な措置を講ずるよう助言、又は指導を行い、衛生害虫等の発生やごみの不法投棄、火災や犯罪の発生等を防ぎ、良好な生活環境の保全を図る。	[空地等指導件数] 303件 ・空き家119件 ・空地184件	環境衛生課
	ヤンバルトサカヤ スデ対策事業	市内38校区で生息が確認されている不快害虫ヤンバルトサカヤスデの効果的な駆除を行うとともに、まん延防止のための広報、啓発を行う。	駆除日数 吉田支所管内 9日 吉野支所管内 26日 伊敷支所管内 11日 本庁管内 29日 谷山支所管内 18日 喜入支所管内 12日	環境衛生課
	そ族衛生害虫駆除 事業	感染症を予防し、快適な生活環境を確保するため、ネズミ、ゴキブリ、その他衛生害虫について相談や駆除を実施する。	相談件数：509件 町内会指導駆除件数：18件 ・ネズミ：3件 ・ゴキブリ：4件 ・ユスリカ：9件 ・ヤンバルトサカヤスデ：2件 公共部分駆除件数 ・ユスリカ：4件 ・ネズミ：3件 ・カメムシ：1件 ユスリカ予防措置実施か所 ・北部：14か所 ・南部：4か所	環境衛生課

《基本方針 4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》
 《基本目標(4) 核となる地区において、多様な都市機能を集約します》

【数値目標】

No.	項目	単位	策定時点	現況値	目標値	2021（令和3）年度 目標値に対する 達成状況	評価	関係課
			現況値 2010 （平成22） 年度	2018 （平成30） 年度	2021 （令和3） 年度			
19	地区計画の決定数	箇所	19	32	36	76.5%	A	都市計画課

【施策の実施状況】

基本目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(4) 核となる地区において、 多様な都市機能を集約します	コンパクトな市街地形成促進事業	コンパクトなまちづくりの実現に向け、「集約型都市構造に向けた土地利用ガイドプラン」（H24.3月策定）に基づき、都市計画の見直し等を行う。また、過度な自動車依存から公共交通への転換を図ることで、環境負荷にも配慮したエコ・コンパクトシティの実現を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ○土地利用誘導関連 <ul style="list-style-type: none"> ・市街化調整区域の集落核等における都市計画手法による誘導策の検討 ・地域住民との意見交換会を開催し、引き続き具体的な実現化方策を検討 ○エコ・コンパクトシティ関連 <ul style="list-style-type: none"> ・モデル地区（坂之上地区）におけるハード施策実施に向けた取組（坂之上駅アクセス環境整備事業） 	都市計画課 谷山 都市整備課
	地域活性化住宅建設事業	合併した5町地域の集落の活力維持の一助として、同集落の小学校の周辺地域に、豊かな地域資源を生かし、田園風景と調和した低層の市営住宅を建設する。建設にあたっては、木造を基本とし、県産材の活用や雨水貯留タンクの設置などの環境対策を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・吉田地域の住宅用地の選定 	住宅課
	既存集落活性化住宅建設事業	市街化調整区域内の指定既存集落の活力維持の一助として、同集落の小学校の周辺地域に豊かな地域資源を生かし、田園風景と調和した低層・木造の市営住宅を建設する。建設にあたっては、県産材の活用や、雨水貯留タンクの設置など、環境対策を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・平川地域の住宅用地の検討を行ったが適地なし 	住宅課

《基本方針 4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》

《基本目標(5) 公共交通を軸とした交通体系を構築します》

【数値目標】

No.	項目	単位	策定時点 現況値	現況値	目標値	2021（令和3）年度 目標値に対する 達成状況	評価	関係課
			2010 （平成22） 年度	2018 （平成30） 年度	2021 （令和3） 年度			
20	運輸部門の温室 効果ガス排出量削減率 （2013（平成25）年度比）	% （千 t CO2）	1,712 （2013（平成 25）年度）	0.9%増 （1,727） （2016（平成 28）年度）	6%減 （1,607）	-14.3%	C	環境政策課

No.	項目	単位	策定時点 現況値	現況値	目標値	2021（令和3）年度 目標値に対する 達成状況	評価	関係課
			2010 （平成22） 年度	2018 （平成30） 年度	2021 （令和3） 年度			
21	公共交通利用者数 （2014（平成26）年度： 80,079千人）	千人	80,079 （2014（平成 26）年度）	80,095千人 （2018（平成 29）年度）	現況（平成 26年度）水 準を維持す る	100.0%	A	交通政策課

【施策の実施状況】

基本 目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(5) 公共交通を軸とした交通体系を構築します	[H30拡] コミュニティサイ クル運営事業	市内中心部に設置した複数の サイクルポートで、どこでも 自転車の貸出・返却ができる コミュニティサイクル事業を 実施する。	株式会社JTBとの管理運営業務に関する協定に 基づき、コミュニティサイクルを運営した。 〔自転車台数〕184台 〔サイクルポート数〕24か所 〔利用回数〕165,023回 〔回転率〕2.5回/台・日	環境政策課
	コミュニティサイ クル利用促進事業	コミュニティサイクルの回遊 性・利便性の向上を図るた め、民間による「かごりん」 のサイクルポート設置に対し 助成する。	米盛病院におけるサイクルポート設置につい て社会医療法人緑泉会に対し助成した。（平 成30年6月ポート供用開始）	環境政策課
	公共交通ビジョン 推進事業	鹿児島市公共交通ビジョンの 着実な推進を図るため、学識 経験者や交通事業者、関係行 政機関等で構成する推進会議 において、施策の進捗状況や 目標の達成状況の管理・調整 を行う。	○推進会議の開催（8月21日）	交通政策課
	[H30拡] 公共交通不便地対 策事業	公共交通不便地等における高 齢者などの日常生活の交通手 段を確保するため、コミュニ ティバス「あいばす」及び乗 合タクシー等を運行するとと もに新たな対象地域における 対策を実施する。	○あいばす等を引き続き運行するとともに、 利用状況の確認、利用者ニーズの把握に努 め、地域の交通手段として定着するよう取り 組んだ。 ○常盤地域、平川古屋敷地域、喜入瀬々串地 域及び松元平田地域において乗合タクシーの 運行を開始した。	交通政策課
	廃止バス路線対策 事業	バス路線の廃止に伴い、地域 住民の日常生活や公共的施設 の利用に必要な公共交通機関 を確保するため、廃止路線代 替バスを運行するための補助 金を交付する。	○継続実施（皆与志方面、犬迫方面、加世田方 面）	交通政策課
	新交通バリアフ リー基本構想推進 事業	鹿児島市新交通バリアフリー 基本構想の一体的かつ計画的 な推進を図るため、推進協議 会を設置し、特定事業等の進 捗管理等を行う。 また、鉄道駅における身体障 害者や高齢者の利便性の向上 を図るため、JR九州に対し てバリアフリー化に要する経 費の一部を助成する。	○推進協議会の開催（8月9日） 関係事業者等において作成した特定事業計 画・関係事業計画の進捗状況の確認 ○新交通バリアフリー基本構想に基づき、関 係事業者等において公共交通機関や道路、都 市公園、交通安全施設等のバリアフリー化に 向けた取組を推進する。 ○JR上伊集院駅大規模バリアフリー化（工 事）	交通政策課

《基本方針 4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》
 《基本目標(5) 公共交通を軸とした交通体系を構築します》

基本目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(5) 公共交通を軸とした交通体系を構築します	市道バリアフリー推進事業	「鹿児島市道バリアフリー推進計画」に基づき、誰もが利用しやすい歩道となるよう、歩道の段差解消等を図り、安全で快適な通行を確保する。	・119か所の整備（唐湊線ほか）	道路維持課 谷山建設課 道路建設課
	交通安全施設整備事業（歩道設置）	歩行者の多い道路や、通学路等に歩道を設置し、歩行者の安全を確保する。	・雀ヶ宮中別府線 ほか2線	道路建設課 谷山建設課
	自転車走行ネットワーク形成事業	「自転車で走りやすいまち・かごしま」を構築するため、自転車走行空間の整備を進めることで、自転車走行ネットワーク化を図る。	・郡元真砂線ほか3線	道路建設課
	自転車等駐車場管理運営事業等	自転車の利用者の利便性向上を図るため、中央駅周辺及び天文館の放置禁止区域内や放置禁止区域外の駅に設置した自転車等駐車場の管理運営を行う。	自転車等駐車場の管理運営を行った。 〔自転車等放置禁止区域内〕10か所 〔自転車等放置禁止区域外〕11か所	道路管理課
	自転車等放置防止対策事業	道路や歩道等における自転車等の放置防止対策を講じることで、通行障害の解消や都市景観の向上を図る。	道路や歩道上の放置自転車等に対する指導・警告及び撤去や、自転車等駐車場の利用啓発により、駐輪マナーの向上を図った。 〔警告書等貼付〕約32,000件 〔撤去台数〕2,755件	道路管理課
	電動アシスト自転車普及促進事業	電動アシスト自転車の普及を促進し、自動車使用を抑制することで、温室効果ガス排出の削減量を図るため、電動アシストを購入する市民に対して助成する。	〔補助率〕本体価格の1/3（上限1万円） 〔補助台数〕553台	再生可能エネルギー推進課
	サイクルアンドライド駐輪場の設置（電停周辺）	居住地から自転車で最寄りの電停まで行き、市電に乗り換えて目的地まで行くことによって、利用者の利便性向上と、自動車の使用を抑制する。	交通局が管理する上塩屋、笹貫、脇田各停留場の駐輪場について、維持管理を行った。	電車事業課
	パークアンドライド駐車場の実施	局の行政財産の目的外使用により、駐車場として借りている方が、市電・市バスの定期乗車券所持者であった場合、当該駐車料金について、現行で定める額から一定の割合を減額するもの。	イオン鹿児島鴨池店と連携し、同店駐車場の一部を活用したパークアンドライドを実施し、事業推進を図った。	総合企画課

《基本方針 4 緑かがやく住みやすいまち（ゆとりや豊かさを実感できる都市環境の創出）》
 《基本目標(5) 公共交通を軸とした交通体系を構築します》

基本目標	事務・事業名	概要	平成30年度実績	関係課
(5) 公共交通を軸とした交通体系を構築します	イレブン電車の運行	年末の金・土曜日の通常より遅い時刻に市電を運行することにより、利用者の利便性向上と、自動車の使用を抑制する。	12月1日、2日、8日、9日、15日、16日、22日、23日、28日に計9便運行。	電車事業課
	イレブンバスの運行	12月第1金曜日から第4土曜日までの金曜日、土曜日及び祝日の前日（祝日を除く）の最終便の繰り下げを行う。	12月7日、8日、14日、15日、21日、22日に計6日運行。	バス事業課
	低公害・低床型車両導入事業	老朽化した車両について、高齢者をはじめ全ての利用者にやさしく、環境にもやさしい、低公害低床型車両への更新を進め、バス利用者の利便性の向上と環境負荷の軽減を図る。	低公害低床型車両を導入した。 大型：10両	バス事業課
	バス停留所上屋整備事業	乗客サービスの向上を図るため、バス停留所上屋を整備する。	バス停上屋の立替えを行った。 ・附属小学校前（下り）	バス事業課
	電車停留場の上屋整備事業	乗客サービスの向上を図るため、電車停留場上屋を整備する。	南鹿兒島駅前停留場（上り）において、経年劣化による損傷箇所の改修を行った。	電車事業課
	フィーダーバスの運行	周辺住宅団地等と基幹交通への乗継拠点とを連絡するフィーダーバス（シャトルバス）を運行する。	○継続運行	バス事業課
	桜島港フェリー施設整備事業	老朽化している桜島港の接岸施設の配置を見直し、所要の整備を行うとともに、老朽化が進み、耐震性能が不足する桜島港フェリーターミナルビルを建替える。	○フェリー乗降施設（第二、三パース）整備着手 ○第1ポンプ室建屋完成	船舶運航課